



平成 29 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 サンバイオ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 森 敬太
(コード番号：4592 東証マザーズ)
問い合わせ先 執行役員経営管理部長 角谷 芳広
(T E L . 0 3 - 6 2 6 4 - 3 4 8 1)

平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 29 年 3 月 17 日に公表した平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間(平成 29 年 2 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 1 月期第 2 四半期累計期間 業績予想と実績値との差異 (平成 29 年 2 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日)

	事業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 29 年 3 月 17 日発表)	百万円 328	百万円 △1,996	百万円 △2,002	百万円 △2,015	円 銭 △44.53
実 績 値(B)	249	△2,149	△2,282	△2,276	△50.25
増 減 額(B)-(A)	△79	△153	△280	△261	
増 減 率(%)	△23.9	—	—	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 1 月期第 2 四半期)	684	△610	△1,228	△1,145	△25.60

2. 差異の理由

当社が米国で行っている慢性期脳梗塞を対象とした臨床試験については、大日本住友製薬株式会社との共同開発契約に基づき実施しておりますが、当第 2 四半期累計期間においては、共同開発に係る開発協力金収入が計画を下回ったことから、事業収益については予想と実績に差異が生じました。一方で、米国における慢性期脳梗塞を対象としたフェーズ 2b 臨床試験及び日米で実施している外傷性脳損傷を対象としたフェーズ 2 臨床試験は順調に進捗しており、ほぼ計画通りの費用消化となりました。よって、この事業収益の差異により、営業損失は予想値に比べて拡大しました。また、当第 2 四半期累計期間に為替差損 121 百万円を計上したことにより、親会社に帰属する当期純損失は予想値に比べて拡大しました。

なお、平成 30 年 1 月期(通期)の業績予想につきましては、平成 29 年 3 月 17 日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

以上